

中古 EV バッテリーの二次流通促進に向け、 あいおいニッセイ同和損保とMIRAI-LABOが資本業務提携契約を締結

2025年5月1日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介、以下「あいおいニッセイ同和損保」）と、バッテリーの診断や中古バッテリーを活用したソリューション開発等を手掛けるMIRAI-LABO株式会社（代表取締役社長：平塚利男、以下「ミライラボ」）は、2025年5月1日に資本業務提携契約を締結しましたので、お知らせします。

1. 背景

電気自動車（以下「EV」）の普及に伴い、EVバッテリーの廃棄量の急増が見込まれており、廃棄による環境汚染やレアメタルの資源不足など、様々な社会課題の顕在化が想定されています。そのため、バッテリー廃棄による環境負荷を軽減し、資源の効率的な利用を促進するため、中古EVバッテリーの最適なリユース・リセール・リサイクル等による有効活用が求められています。

あいおいニッセイ同和損保は、テレマティクス自動車保険を通じて、車両の走行データの分析ノウハウを保有しており、EV 専門レンタカーサービスなどの提供を行うUF0 Drive SAと資本業務提携^{※1}を行うなど、EV 関連のビッグデータ取得およびEV 向け商品・サービスの開発にも取り組んでいます。

また、ミライラボは、中古バッテリーの診断および再生、リセールに関する先進的な技術・知的財産を保有しており、バッテリーに関するサーキュラーエコノミー^{※2}の構築を目指しています。

今般、両社の強み・リソースを統合し、中古EVバッテリーの供給・診断および再生・二次流通を循環させる仕組みを構築することにより、中古バッテリーの最適な二次流通を促進し、バッテリーに関する様々な社会課題の解決を目指します。

※1 [EV 専用レンタカー事業や法人向け車両管理サービスを展開するUF0 Drive社と資本業務提携契約を締結](#)

※2 製品、素材、資源の価値を可能な限り長く保全・維持し、廃棄物の発生を最小化する経済システム

2. 資本業務提携の内容

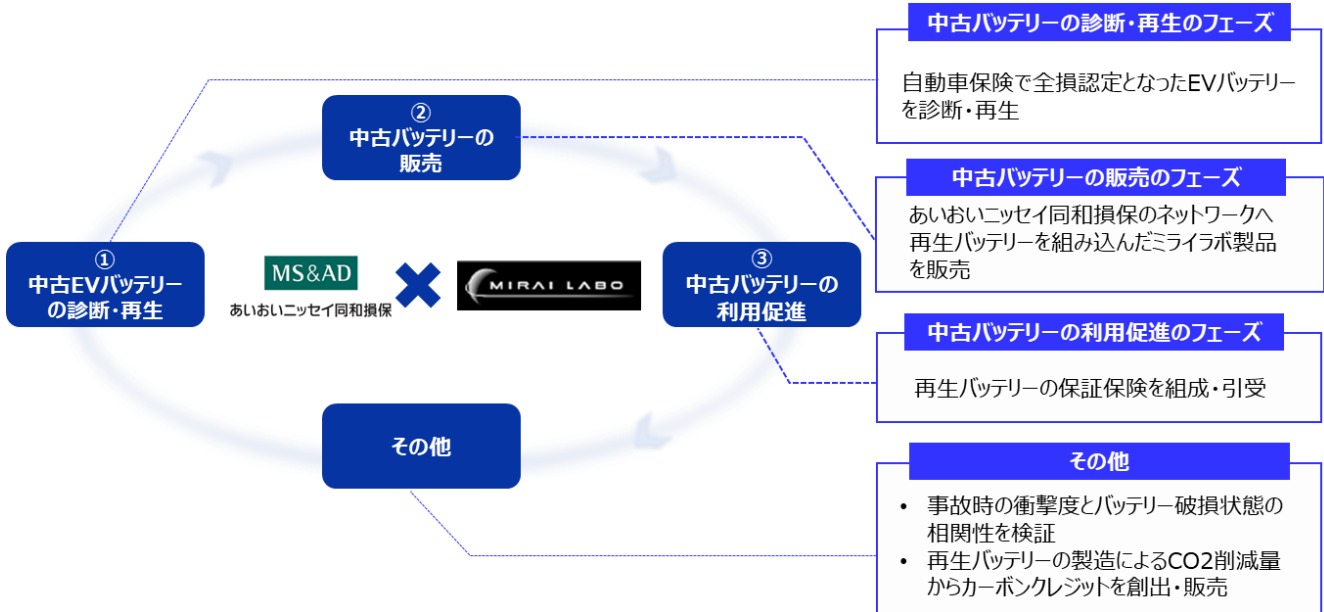
(1) 両社の取り組み

中古EVバッテリーの「診断・再生」「販売」「利用促進」などのフェーズで、以下取り組みを実施します。

フェーズ	取り組み	検討中の内容
① 診断・再生	全損 EV バッテリーの二次流通 (25年5月実証開始)	・あいおいニッセイ同和損保のEVを対象とした自動車保険契約において、全損となった車両のバッテリーをミライラボに供給 ・モジュール（組電池）単位で破損および劣化度等を診断し、モジュールを組み替えることで再生バッテリーを製造
② 販売	再生バッテリーを活用した製品を中心としたミライラボ製品の販売	・あいおいニッセイ同和損保の取引先や連携協定締結済の地方公共団体へ、再生バッテリーを組み込んだミライラボ再エネソリューションを中心としたミライラボ製品 ^{※3} を販売
③ 利用促進	再生バッテリーの保証保険の組成	・ミライラボによって診断・再生されたバッテリーを対象とした保証保険をあいおいニッセイ同和損保が組成・引受
その他	効率的なバッテリー診断に向けたR&D (25年5月研究開始)	・あいおいニッセイ同和損保がテレマティクス技術で取得する「事故発生時の衝撃度」とミライラボの診断によるバッテリー破損結果データを突合し、衝撃度とバッテリー破損状態の相関性を検証 ・検証結果を活用し、事故車バッテリー診断の効率化を目指す
	カーボンクレジットの創出	・中古バッテリーを活用した再生バッテリーの製造により、新品バッテリーを製造した場合と比較して削減されたCO2排出量からカーボンクレジットを創出

※3 自律型ソーラー街路灯 THE REBORN LIGHT smart、リフィルバッテリー式発電機 G-CROSS、充電式特殊LED投光器 X-teraso、太陽光路面発電パネル Solar Mobipay 等


<協業のイメージ>



(2) 出資について

出資完了日	2025年4月30日
出資の概要	ミライラボが第三者割当増資により発行する株式をあいおいニッセイ同和損保が取得

(3) MIRAI-LABOの会社概要

会社名	MIRAI-LABO株式会社	
HP	https://mirai-lab.com/	
所在地	東京都八王子市滝山町一丁目 886 番地 1	
代表者	代表取締役社長 平塚 利男	
設立	2006年4月6日	
事業内容	環境プラットフォーム ^{※4} としてGX design ^{※5} を提供 太陽光路面発電技術、中古EVバッテリーの劣化診断・リパーパス技術、バッテリーの無瞬断切替技術、省エネ照明技術などを軸とした自律型エネルギーシステムに関する研究・開発・製造・販売・提供	

※4 ミライラボが独自に定めた、環境コンセプト及び環境省エネ技術を軸に、参加する事業パートナー全社の利益創出と社会的波及を目的とした環境プラットフォームを提供・運用する者のこと

※5 環境技術・製品を駆使して、「クリーンエネルギー」「脱炭素」「資源の有効活用」など様々な施策に貢献しつつ、ビジネスとして広く世の中に普及する仕組みや製品をデザインすること

3. 今後の展開

あいおいニッセイ同和損保とミライラボは、資本業務提携契約を通じた取り組みを着実に進展させるとともに、寿命を迎えリユース・リセールが困難なバッテリーについても、リサイクルによる適切な資源化を図り、希少な金属や材料を再利用することで、一層の環境負荷軽減に貢献します。

また、全損認定となったEVバッテリーの活用にとどまらず、EVバッテリー自体の価値向上に資するサービスを両社で検討していきます。

以上